



# 岡山県中小企業診断士会会報

2021年7月15日発行（第19号）

一般社団法人 岡山県中小企業診断士会  
〒700-0985 岡山市北区厚生町 3-1-15 岡山商工会議所ビル 5階  
TEL (086)225-4552 FAX (086)225-4554 URL <https://osmeqa.org/>

## 新会長 就任あいさつ

◆◆代表理事・会長 松本直也◆◆

### 能力高め、ニーズに応える



このたび、代表理事・会長に就任いたしました松本直也です。平成17年に登録、平成20年から独立し、現在に至っています。未熟者ではございますが会員各位のご指導・ご鞭撻、そして本会運営へのご理解・ご協

力をお願い申し上げます。

これまで支援業務を行っている中で中小企業診断士への期待が年々高まっていることを実感しています。中小企業の経営革新や経営改善、創業者への支援はもちろんのこと、非営利組織や地域組織等への支援にも活動のフィールドが広がっています。中小企業診断士の経営力や組織力強化等の支援スキルが多様な領域で求められていると考えています。今後も活躍の幅は広がることは間違いありません。中小企業支援機関を始めとする公的機関の支援においても多くの会員が活躍し、中小企業診断士の地位向上は大きく進んでいる状況です。

本会は会員の支援能力を高め、幅広い知見を得られるための活動を続けています。会員間の交流や情報交換、先輩診断士からのアドバイスや実際の支援現場での体験談の提供等は中小企業診断士

の支援スキル向上に極めて有用です。私自身も登録後、多くの先輩からご指導を、キャリアの近い方とは情報交換や交流を積極的に行うことで、今日まで成長させていただくことが出来ました。年代を問わず緩急のあるお付き合いができることは本会のメリットであり、特徴であると感じています。このように私自身が本会の活動に参加してきて良かったと確信している一人です。今後もこのような会であり続けられるように微力ではありますが頑張っていきます。

コロナ禍の中で本会の活動も制約を受けています。交流や学習の機会を失わないようにウイズコロナ・アフターコロナ時代に対応した方法を模索していければと考えています。テレワーク活用は、遠隔地との学習や交流の場が容易となることから、リアルとの併用を行うことで一層活動の幅を広げることができます。今後の動向次第ですが、少しずつリアルの場面を増やし、対面でないと実感できない本会活動の魅力を提供できればと思っています。

中小企業診断士への高い期待や評価はこれまでの支援の積み重ねであることは忘れるべきではありません。今後の働き次第ではせっかくの高評価を下げてしまうかもしれません。そのためには、我々はさらに支援能力を高め、より高度な課題解決や多様な支援ニーズに対応していくことが求められます。

今後とも一緒に多くを学び、地域社会に役立つ支援を続けていきましょう。



## 定時総会および表彰式

日時 令和3年6月5日(土)  
14時30分～17時30分  
場所 ピュアリティまきび  
(岡山市北区下石井2-6-41)



会員総数148名のうち47名が出席しました。書面表決及び委任状は82名で会員総数の3分の1以上となり総会が成立しました。定款改正・規程等新設、役員改選などの重要議案も含み、審議の結果6件の議案すべてが承認されました。

あわせて永年表彰、新規会員紹介が行われ、閉会後にはベテランと新しい会員が、時間を忘れ飲食なしの交流会を楽しみました。

### 【議決された議案】

- 第1号議案 令和2年度事業報告
- 第2号議案 令和2年度収支決算
- 第3号議案 定款改正、規則・規程等の新設
- 第4号議案 新役員選任
- 第5号議案 令和3年度事業計画
- 第6号議案 令和3年度収支予算

### 【新しく決まった理事・執行役員等】

会長：松本直也  
専務理事：太田記生  
副会長：大西 修・大原章道  
理事：目黒秀二・栗原 茂・佐藤康之  
大林由人  
監事：下林啓二・植野悦次  
執行役員：枝純一郎・藤井正徳・津田健治  
小倉直樹・岡本泰洋・難波治彦  
水川敬章・乙倉 淳・赤田啓介  
草野栄路・入矢和政・山本浩章  
宮前善充  
顧問：安藤 覺

## 令和2年度表彰

一般社団法人中小企業診断協会 会長表彰者

◆永年会員(20年以上本会の会員)

草野 栄路

◆役員・委員に在職通算6年以上かつ発展に貢献した会員

枝 純一郎、大西 修、大林由人、栗原 茂



(左から大林、大西、枝、草野、栗原、松本会長)

## 診断士フォーラム

### ◆◆できるコンサルタントのおしゃれ講座◆◆

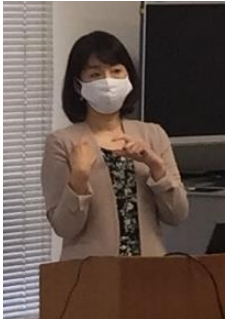
日時 令和3年3月14日(日)10時～12時  
場所 ゆうあいセンター(岡山市北区南方2-13-1)

接客心理アナリストの岩田朱実様をお招きして、カラーコーディネートの実践によるビジネスケアアップ、気運アップの方法をレクチャーいただきました。実際のモデルを使った着せ替えによるビフォー・アフターの体感や、色の効用によるモチベーションコントロールの作用を学び、魅力的なコンサルタント活動につなげる実践講座となりました。



◆◆今さら聞けないDXとは？◆◆

日時 令和3年5月9日（日）10時～12時  
 場所 ゆうあいセンター(岡山市北区南方2-13-1)



ITコーディネータの岡崎理枝子様をお招きしてセミナーを開催しました。まずは経済産業省のDXレポートを使ってDXの定義やこれからの国の取り組みの流れについて説明がありました。結論としては「いきなり高みを目指さないで、身の丈にあった取り組みを行う」ことが重要ということです。

DXを推進するためには、事業者とITベンダーを上手に繋げることが大切で「まさに中小企業診断士がその役割を担ってほしい」との指摘がありました。

援を行っていることがわかり、参加者からも多くの質問があり、活発な意見交換ができました。お互いに「岡山の企業を元気にする」という目標に向かって、連携することを再認識できました。



☆フォーラムで発表等、ご希望の方は、事務局までご相談ください。

新会員ご紹介

裁判官・弁護士の経験活かす

安原 照美 (やすはら てるみ)



岡山市出身。平成14年11月に旧司法試験合格後は、裁判官、東京弁護士会を経て、現在岡山弁護士会所属。平成31年4月に安原法律事務所開設しました。中小企業診断士を

志したきっかけは、法人の自己破産の申立代理人を経験した際に「自己破産を選択せざるを得なくなる前に何とか中小企業の皆様の力になれないか・・・」と考え始めたことです。今後は、裁判官・弁護士の経験を活かして、法的なアプローチから、中小企業診断士として、中小企業の皆様の力になりたいと考えています。

また、経営についても今後研鑽を重ね、法的なアプローチが有効となる事業承継、事業再生は当然のこと、経営全般の相談にも対応できるよう、中小企業の皆様のために精進を重ねていきます。

◆◆中小企業の海外展開は今◆◆

日時 令和3年7月11日（日）10時～12時  
 場所 ゆうあいセンター(岡山市北区南方2-13-1)

「中小企業の海外展開」についてジェトロ岡山貿易情報センターの相原君俊所長をお迎えし、講演をいただきました。アフターコロナの企業活動にとって、今まさに海外展開が必要であることや、そのチャンスとリスクについての解説、ジェトロの支援メニューについて具体的事例を交えて説明がありました。海外展開を希望する企業に対して、非常にきめ細かい伴走支



## 若手経営者の相談相手に

### 長船 洋人 (おさふね ようと)



玉野商工会議所に勤務し、経営支援業務に従事しています。大学卒業後、おかやま信用金庫に入庫し、西奉還町、瀬戸、西大寺支店で内勤や渉外係を担当しました。この経験から財

務や資金繰りなど経営の基本を学び、商工会議所で様々な相談対応をする事で創業支援や事業承継支援など視野も広がりました。

小規模事業者持続化補助金は40件以上の申請に携わりましたが、経営計画の策定支援では実現可能性が高く、理解しやすく完成するように心掛けています。また、長期的な視点を持ち、持続的発展につながる支援を心掛けています。金融支援では事業者と金融機関が良好な関係を築くための助言が出来る事が私の強みだと考えています。

将来は私の故郷である美作市など県北の発展にも貢献したいです。また同年代である30才代の創業間もない若い経営者の良き相談相手となれるよう流行や業界のトレンドを理解し、的確な助言ができる診断士を目指します。

シ DM・POP、ホームページ、SNS発信、接客、クレーム対応など、店づくり全般の販売店支援のため、全国各地への出張が多い日々を送っています。様々なタイプの販売店様を支援する中で、地域に根付くパパママショップは単にモノを売るだけでなく、人が集まる地域のコミュニティとしての役割も大きく、街(町)の活性化に無くてはならない存在だと実感しています。今後は「地域で愛され続ける店づくり」をテーマに地元岡山の中小企業に貢献し、活動できるようチャレンジしたいと考えています。

## 経営者に寄り添う

### 福田 虎太郎 (ふくだ こたろう)



岡山市に生まれ、大学入学と同時に上京しました。この度、晴れて中小企業診断士資格を取得できたので、地元企業の支援に携わりながら地域活性化に少しでも貢献したいとの思

いから、起業と同時に岡山に戻りました。

前職では損害保険の法人営業を行なっていました。業種特有のリスクが体系的に把握できたことや様々な決算書等を見る機会を得たことは非常に良い経験となりました。加えて、幅広い業種の経営者との面談経験と数々の研修により、ヒアリング能力を向上させることができたので今後の診断士業務に役立てたいと考えています。また、自身で飲食店を経営し、苦しんだ経験もあることから、経営者の心情に寄り添えるほか、創業支援やWEB戦略、プロモーション、商品開発にも力を発揮できると考えています。

岡山については懐かしさこそあれ、何もわからない状態なので、これから多くの方々と交流をしながら、情報を収集したいと思っています。

## 愛される店づくりを支援

### 三宅 裕子 (みやけ ゆうこ)



倉敷市児島在住。京都女子大学短期大学部卒業後、地元の学生服メーカーにUターン就職してから、はや三十有余年。商品開発業務、販売促進業務を経て、現在は売場改善の為のVMD(ビ

ジュアル・マーチャンダイジング)を基本に、チラ

## SNS活用、システム化提案

山口 大輔 (やまぐち だいすけ)



三重県出身の34歳です。本年4月より岡山県に移住しました。今まで2社の経験を元に得意分野をお伝えします。

・塾講師 (7年)

↳ SNS (LINE@) を活用

した、集客動線の確保提案ができます。「明るく、楽しく、元気よく」を意識したプレゼンに自信あります。

・会計システムの営業 (3年)

↳ デジタルデータを用いた、会計処理の自動化提案。

「テレアポ」→「商談準備」→「商談」→「クロージング」のシステム化提案。

社会人経験が浅く、専門性も乏しいですが、岡山県の診断士会の皆さまと切磋琢磨し、人脈形成と自己研鑽に努めます。

## M&A取り組みたい

岡本 悠己 (おかもと ゆうき)



出身は愛媛県で大学は東京でした。税理士法人石井会計(岡山市)に今年4月から勤務しています。事業再構築補助金の申請を1件行いました。前職も愛媛県の会計事務所で働いていたので通算6年ほど会計事務所に勤務しています。税理士試験も合格したいと思っています。

得意分野は財務・会計・税務です。事業譲渡などのM&Aには興味があるし、取り組みたいと考えています。診断士資格は取得したばかりなので積極的に動いていきます。

得意分野は財務・会計・税務です。事業譲渡などのM&Aには興味があるし、取り組みたいと考えています。診断士資格は取得したばかりなので積極的に動いていきます。

**独立しました！**

## 創業支援、事業承継

松下 哲也 (まつした てつや)



香川県の高松市出身です。高松市と岡山市の税理士事務所に約17年間勤務しました。実務経験は税理士事務所での勤務のみですが、業務を通じて様々な業種に携わりました。税務や会計の視点に

加え、労務の知識も生かして経営者の相談に乗りましたが、数字からだけではなく、論理的に経営者の考えを理解したいと思い、診断士の資格を取得しました。現在は独立しており、今後は創業支援や事業承継に取り組むと考えています。



## 心理学から人材育成、組織改革

柚木 佑佳 (ゆきの ゆか)



本年3月に13年間勤務した(株)岡山村田製作所を退職しました。元々中小企業診断士の勉強を始めた当初から、遅くとも40歳までには独立したい気持ちでいました。そんな中、家の片づけをしていると数年前に

参加した起業セミナーで書いた「人生の設計図」が見つかりました。その中で、当時の自分が35歳で独立すると決めていたことを思い出し、流れに乗って35歳で決心しました。

得意分野は、長らく「人」相手に仕事をしてきた

ので、人や組織にまつわることです(人材育成・組織改革など)。また、心理学を勉強し、NLPコーチとして活動しています。NLPとは、Neuro Linguistic Programing(神経言語プログラミング)の略称で、別名「脳と心の取扱説明書」とも呼ばれる最新の心理学です。

これまで男性社会で働いてきた経験から、おじさま方と働くことが大好きです。診断士会においても女性というマイノリティを活かしていきます。

## 新天地、ご活躍を \ (^o^)/

### 就実大で教鞭

#### 宮前 善充(みやまえ よしみつ)



本年4月1日より、就実大学経営学部経営学科の教授として、第二の人生をスタートしました。平成元年に中国銀行に入行して以降、営業店および本部勤務、さらに岡山経済研究所への出向など様々な経験を積むことが出来ました。

ことが出来ました。

平成12年、中小企業診断士登録後は診断士会での実務従事事業を中心に見識を広めることが出来ました。このたび、前任である元上司の後任募集というタイミングで就任することとなりました。

経営学科は2年次に約50日のインターンシップや海外留学を行い、幅広い視野と社会での実践力を身につけたグローバル人材の育成を目指しています。担当は経済学ですが、診断士としての活動を通して得られた、企業の関心事や企業行動の背景にあるメカニズムを講義にフィードバックするとともに、インターンシップ中の学生にアドバイスすることで、診断士の知名度を高めたいと思います。

## 研究会活動

### 地域活性化研究会

当研究会のメンバーは、荒木、安藤、太田、太西、加藤弘、津田、松本旭、松本直の8名です。

昨年度は「自治体における観光振興」をテーマに掲げ、岡山県をはじめ県下全市町村に対し、観光振興に関するアンケートを実施しました。その結果を基に研究活動に入ろうとした途端にコロナ禍が広まり、観光を取り巻く環境は一変したほか、我々も行動自粛を強いられ、やむなく活動を断念しました。さて、今年度は「農業観光」を主題にし、活動する計画です。まずは近隣他県の好事例、先進地をヒアリングし、調査を行います。近日中に三次市の「平田観光農園」に伺います。

### ものづくり企業研究会

当研究会では、「今まさに支援を必要としている中小のものづくり製造現場へ、最適な支援を確実に届けること」を目標に、現地調査とヒアリングはもとより、統計データの分析や県下の産業史に関する調査など、多角的な切り口で研究活動を行っています。

今年度の活動は、昨年度から継続しているサンプル企業の作業日報の分析と多工程持ちラインの効果検証を行いながら、各種統計データの考察及び、今後予定している「成長しているものづくり中小企業者」の調査の準備です。

今年度より昨年入会の2名が代表、副代表に交替し、さらに7月から女性新人診断士3名が加わり、一気に新体制となりました。伝統ある研究会の一つとして、先輩方の豊富な経験と英知を新人の視点や感覚と融合させて常に進化していくサステイナブルな活動を行っていきます。



## AI 研究会

当研究会は、2018年8月に発足しました。現在、研究会メンバーは6名（太田、岡本、長野、入矢、田中、内田）です。参加者全員がプログラミング経験者、システム開発経験者です。月1回研究会を開催して、AI や IT についての情報交換を行っています。コロナ禍以降は WEB 会議形式で研究会を開催しています。



6月には久しぶりに全員集合して、集合形式で研究会を開催しました。全員がプログラミング経験者ということで、「実際に AI プログラミングをやってみる」をテーマに、書籍『IT 農家のラズパイ製ディープ・ラーニング・カメラ』を全員で勉強しています。書籍を参考にして、実際に枝豆を購入し、WEB カメラ、照明等の撮影機材を準備し、開発環境



の準備→枝豆の画像撮影→データセットの作成の流れを実践しました。

今後も引き続き、AI プログラミングの実践を続けつつ、「中小企業における AI 活用の最前線の研究」にも取り組む予定です。システム開発経験者、またはデータサイエンティストを目指す診断士の方の参加をお待ちしています。

## 診断士キャリアアップ研究会

当研究会は、診断士会入会后3年未満の会員診断士を対象にした交流会中心の研究会です。診断士資格を活用したキャリアアップの研究・自己PR力の向上等をテーマに活動しています。

緊急事態宣言を受けて順延となっていました。本年7月3日に第2回研究会を開催し、総勢14名（会場13名・Web1名）が参加しまし



た。新入会員の自己PRの後、石黒貴裕さん、北嶋雄一さん、柚木佑佳さんが講師を務めるミニセミナーを実施。各講師の得意分野や専門性をもとにしたプレゼンテーションと自己PR、闊達な質疑応答によって、参加者の学びと相互理解の促進が図られたと思います。

次回開催は9月を予定しており、参加者も続々と増える見込みです。何より「楽しみながら継続的に参加できる」ことを大切にしていますので、入会后3年未満の方はぜひお気軽に参加してください。

## 問題解決力向上研究会

当研究会は、過去の診断案件等を題材にして、問題把握・原因究明・提案施策について、”広く、深く”考えることに特化した、コンサルタント必須の「問題解決力を鍛える会」です。

本年4月22日の第1回目のWeb開催から活動をスタートし、第3回目となる6月26日には会場に集合しての開催となりました。

会では毎回10人前後の参加があり、発表者の題材に対して参加者全員が独自の視点で活発に意見を出し合っています。この会では各自の知恵、知識、悩みなどが共有され、一人では得ることのできない情報や気づきを得ることができます。

当研究会は毎月開催していますが、毎回異なる題材でいつでも気軽に参加しやすい会となっています。ご自身の過去の診断について再考したい、みんなの意見をもらいたいなどありましたら、お気軽にご参加ください。

また、今後は会として実際に診断実務を行う意向もあり、実践的な活動を視野に入れています。

「診断案件はあるけど自分一人ではなかなか踏み出せない」といった新米診断士でお悩みの方、「この会にA社の診断をやってもらおう」といった方は当研究会にぜひお声かけください。

## 循環ビジネス研究会

当研究会では一昨年よりプラスチックごみのリサイクルについて、調査研究を行い、昨年は中小企業診断協会（旧本部）の調査研究事業を行いました。

今までの調査研究事業ではプラスチック産業一般について実施しており、化学繊維産業の知識が抜けていたため、本年7月7日、荒木、藤原(康)、藤原(敬)の3名で、西日本で最大級の染色・整理加工設備を誇るセイショク株式会社岡山工場へ視察に伺い、エネルギー消費の大きな染色、整理加工工程の説明を受けました。

国連の調査によるとファッション業界は下記の

ような特徴を持っています。

- ・2番目の環境汚染産業（1番目は石油産業）。
- ・930億m<sup>3</sup>の水を使用し、全世界の廃水の20%を作り出している。
- ・約50万トンものマイクロファイバーを海洋に投棄している。
- ・炭素排出量 海運業界+国際航空業界より多い。
- ・衣料品の生産量は2000年から2014年までの間に2倍に増えている。



（左から セイショク 姫井明社長、藤原(敬)、藤原(康)、荒木）

同社はワーキングユニフォーム生地や人工皮革、カラーデニム生地の染色（いわゆる後染め）・整理加工を得意分野とする会社です。色の再現性・安定性を技術面での強みとし、「色を管理する」ことにこだわりを持っています。

世界トップレベルの厳しい検査にクリアした製品だけに与えられる繊維の安全証明「エコテックス®」で有害な化学物質が含まれていない全世界共通の繊維加工の安全・安心の証である「プロセス認証」を取得しています。2018年に岡山県織物染色工業組合が創設した倉敷染では安全基準を設け、水の環境負荷の軽減を図っています。2013年から使用燃料をC重油から都市ガスに切り替えCO2削減を行いました。2021年小型省エネタイプボイラー複数導入し、工場の操業度に合わせて稼働させエネルギー使用を減らしています。

また、繊維の規格外品を独自製法でアップサイクルするNUNOUS（ニューノス）事業にも取り組んでいます。布の「規格外品」はリサイクルが難しく、多くは粉砕や焼却などの処理が行われてきました。NUNOUSとは従来の方法とは異なり、布の色や質感を損なわないアップサイクル方法を可能にすることで、「見えない大量の廃棄」を「美しく見える化」し、見えない廃棄の存在を伝え、廃棄物と企業、人の新たな関係を結ぶことを目的としています。大理石のような1点ずつ異なる表情と多様



な加工性を併せ持っています。

染色産業は水やエネルギーを大量に使用する産業であり、その原因のひとつは日本の全てに対する厳しい品質基準にあると考えられています。生産者の持つ環境負荷が高いとの情報が消費者に届いていないことに起因しています。NUNOUSは生産者の情報を消費者に伝え、共感を得て、環境負荷の軽減に繋がる一歩となることを期待しています。

## 新研究会立ち上げのご案内

新しい研究会が発足しました。皆さまの積極的な参加をお待ちしています。

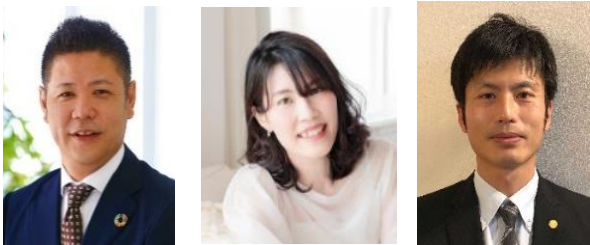
### 「サステナビリティ経営研究会」

【概要】サステナビリティ経営を目指す企業に対して、経営ツールであるSDGs、ESG、DXを事業戦略に取り入れる助言力の向上をテーマに活動します。

【参加方法】右のQRコードからGoogleフォームにアクセスのうえ氏名・メールアドレス等をご回答いただくか、主催者まで個別に連絡をお願いします。



【主催者メッセージ】どなたでも気軽に参加できます。SDGs、ESG、DXなどのトレンドワードについて学びを深めましょう。活動は土日祝日中心で、2か月に1度程度、ミーティング・勉強会、ワークショップ（オンライン参加も可）の開催を予定しています。



（主催者メンバー：左から石井正樹・柚木佑佳・石黒孝弘）



## 企業内診断士の皆さんへ

企業内診断士事業委員会より

### ◆◇計画策定・診断実務を実践◆◇

当事業は、企業内診断士の皆さんへ診断業務を実際に経験してもらう事業です。資格更新のポイント取得にもなります。昨年度は実務従事事業に9名が参加し、密を避けるため、下記3社へ3名ずつ別れて訪問し、事業計画等を提案しました。

1. 鮮魚仲卸業の販売促進計画策定支援
2. ダンボール製造業の売上拡大ための新規事業への助言
3. 卸売業の売上改善のための経営計画書策定支援

鮮魚仲卸業では社長にヒアリングを実施し、各自が社長の想いを具体的に落とし込んだ素晴らしい計画書を作成し、提案しました。社長からも「今後の事業に活用できる」と大変喜んで頂きました。

ダンボール製造業では社長とのヒアリングのなかで既存技術が複数の新規分野へ応用可能なことがわかり、各自が異なる新規分野に関しての事業計画書を作成しました。計画書の作成は持続化補助金の様式を活用し、実際の補助金申請に必要な知識の習得も行っています。非常事態宣言の影響で社長との面談が延期となりましたが、現在も事業は継続中です。

卸売業では2期分の決算書をもとに現状の課題を想定し、社長へのヒアリングを行い、売上改善の助言を行いました。その後、毎月会社に訪問し、前月の試算表をもとに現状分析を行い、売上改善の提案を継続的に行っています。

全ての事業において、中小企業診断士として経営者の伴走者となり、中小企業経営を盛り上げるために必要な知識の習得と独立の際に必要な実践的な経験を積むことができています。

本年度も可能な限り、実践に近い実務を提供したいと考えています。ぜひ、参加してください

## 書籍のご紹介

### ◆◆世界最高峰の経営教室◆◆



ポーター、コトラー、ミンツバーグ、「ダイナミック・ケパビリティ」のデビッド・ティースに、「両利きの経営」のチャールズ・オリリー……。

ー「世界標準の経営学者」たちは、今、何を考えているのか？ー

入山章栄、興奮。まさにドリームチーム。ありえないほど豪華な17人。

【世界トップのスター研究者による全17講】

価格 2,640円(税込)  
 発行日 2020年10月19日  
 著者名 広野彩子 著  
 発行元 日経BP  
 ページ数 320ページ  
 判型 A5  
 日経BP ホームページより

### ◆◆良い戦略、悪い戦略◆◆



目標、努力、ビジョン、価値観……曖昧な言葉で達成不可能な「悪い戦略」を立てていませんか？ 「戦略の大家」と呼ばれる世界的権威が、豊富な企業事例から「良い戦略」を立てるための思考法と実行法を徹底解説！

「実行」と直結しているか？ 「単純明快」で「単刀直入」か？ 戦略思考を大家が伝授！

戦略論の世界的な大家で、マッキンゼー・クォーターリー誌は「戦略の戦略家」「戦略の大家」と命名。ハーバード・ビジネス・レビュー誌が選ぶマネジメントのグルの1人で、リソース・ベスト・ビューの提唱者です。

リチャード・P・ルメルト 著  
 /村井章子 訳  
 定価：2,200円(税込)  
 発売日：2012年06月26日  
 上製/四六判/412ページ  
 日経BP ホームページより

## 会員異動（令和3年4月～）

新規会員：安原照美、長船洋人、三宅裕子、  
 福田虎太郎、山口大輔、松下哲也

移籍会員：岡本悠己（愛媛県協会より）

## 令和3年度行事予定

### ◆◆理論政策更新研修◆◆

理論政策更新研修（4時間の研修）は、更新要件のひとつである「新しい知識の補充に関する要件」として実施する研修です。本研修は、登録有効期間5年間で5回修了することが必要です。

下記の通り実施いたします。

日程：令和3年8月29日（日）

12時50分～17時00分

場所：岡山コンベンション コンベンションホール

申込期間：令和2年7月5日～8月20日

研修受講料：6,300円

### ◆◆診断士フォーラム開催予定◆◆

R3/9月12日：診断士フォーラム、

R4/1月16日：新春フォーラム・新年会

R4/3月13日：3月フォーラム

岡山県診断士会会報 第19号

令和3年7月15日 発行

一般社団法人岡山県中小企業診断士会

〒700-0907 岡山北区厚生町3-1-15

岡山商工会議所ビル5F

Tel 086-225-4552 Fax 086-225-4554

発行人 会長 松本直也

編集人 専務理事 太田記生

